

さざんくろす



Vol.92
December.1st 2025



病院長
柿 雅之

「年末のごあいさつ」

令和7年も残りわずかとなりましたが、皆様にはますますご活躍のことと思います。本年4月から病院長を拝命後、皆様に支えられ何とか大過なく来れましたこと、改めて感謝申し上げます。当院はこれまで80年にわたり、急性期医療の最前線として、地域住民の安心、安全を支えるべく全職員が日夜奮闘してまいりました。この間、世の中は大きく変化し、それに伴う医療技術の進歩、人口減少と高齢化、働き方改革、様々な医療制度改革や診療報酬制度改定など、医療を取り巻く環境も日々変化しております。

このような状況の中、近年医療機関の経営状況悪化が問題になってきました。当院も昨年度、十数年ぶりの赤字決算となり、今年度も未だ改善の兆しが見えておりません。今後、90年、100年と紀南病院が地域医療の要として存続していくためには、今こそ経営改善に向けてこの変化に対応可能な病院形態へと大きく変革していくことが求められます。経営改善のためには、当然今より業務効率を重視せざるを得ませんが、その際最も危惧されるのが、これまで先人たちが築いてきた地域住民との絆を失ってしまうことです。そうならないためには、これまで以上に医療の質と患者サービスの向上が求められます。当院の使命として、高度急性期や最先端医療の提供は勿論のこと、救急、小児周産期、災害対応や感染症等の社会生活上必要不可欠な医療体制の維持もこれまで通り行っていかなければなりません。また、当院の基本理念である患者さんへの「やさしさ」も決して忘れてはならないと思います。

では地域住民との信頼関係を保ちながら、かつ効率の良い持続可能な病院運営をしていくためにはどうすれば良いのでしょうか？それを考える際の前提条件として、まず職員一人一人がやりがいをもって働く環境を維持することが重要だと思っています。職員の皆様は各分野の専門職で誇りをもって日々仕事をされています。各部署で病院経営改善のための効率化に貢献できることは何かを探すのと同時に、その環境でいかに自らも生き生きとして働け続けることができるか、を検討してみて下さい。非常に両立困難な課題かもしれませんのが、皆さんで知恵を出し合って最適解を見つけ、共にこの難局を乗り越えていきましょう。

最後に、寒さ厳しい折、どうか皆様もご自身と大切なご家族の健康管理を心がけ、穏やかな年末年始をお迎えください。来たる令和8年は当院にとって勝負の分かれ目の一年となります。紀南病院の職員は、いざとなれば、全員一丸となって力を発揮できると思っていますので、「地域に愛され、信頼され、かつ持続可能な病院」を目指すべく、引き続きご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

研修医日記



研修医

播磨 悠一郎

学生時代は特にサークルに属することなく、どちらかといえば室内で過ごすことが多かったのですが、大学の健康診断で糖尿病を指摘されたことを機に運動を始め、大阪では週末に葛城山や比叡山を散策することを楽しみにしていました。田辺に来てからは、豊かな自然と、よく山へ誘ってくれる同期の存在もあり、本格的に登山を趣味とするようになりました。まだ初心者ではありますが、紀南地方の山々の深さと美しさに魅了され、休日を利用して少しづつ挑戦しています。

将来の志望診療科は外科です。もともと手先を使う作業が好きで、「切る」「縫う」という行為の確かさと、直接的に病気を取り除く外科の仕事に大きな魅力を感じています。研修が始まり半年近くが経過しましたが、毎日が発見と学びの連続です。まだまだ未熟で、先輩医師や看護師の皆様、技師の方々に助けていただいているばかりですが、一日も早く地域の皆様のお役に立てる医師になれるよう、日々精進してまいります。

今後とも温かいご指導を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

はじめまして。播磨悠一郎と申します。研修が始まって半年が経とうとしており、新天地での生活でも慣れてきました。初期研修医1年目として、この場をお借りして自己紹介をさせていただきます。

私は名古屋出身ですが、大学進学を機に一家そろって大阪へ移り、大阪大学で医学を学びました。そしてこの春、縁あって紀南病院で研修医としての一歩を踏み出すことができました。

紀南病院での研修を志望したきっかけは、伯父がかかつて同じ紀南地方で初期研修を受けており、その話を幼い頃から聞いていたからです。「自然豊かで、人情厚い、いいところだ」という伯父の言葉に強い興味を抱き、実際に訪れてみたいと憧れていきました。今、その地で生活してみると、伯父の言葉に嘘はなく、雄大な山々と美しい海に囲まれ、海の幸も豊富で、本当に素晴らしい土地だと実感しております。伯父に心から感謝しています。

はじめまして、歯科口腔外科研修医1年目の橋口孟奏と申します。今回サザンクロスの研修医日記を書かせていただくことになりましたので、この場を借りて自己紹介をさせていただきます。

出身は大阪で、学生時代も大阪で過ごしました。田辺に来るまで大阪を出て生活したことなく、車の運転もほとんどしたことがなかったため最初はかなり不安が大きかったのですが、それでもこの半年で徐々に慣れてきて、朝は鳥のさえずりで起き、休日は浜辺を散歩してお気に入りのパン屋さんでパンを買い、静かな町を眺めながらコーヒーを飲むというQOLの高い生活を楽しめるようになりました。運転にも慣れてきて、大阪まで熱唱しながら帰れるくらいの心の余裕ができてきました。

私は小学校から高校まで合気道を習い、中学からはテニスもしておりました。週6運動していたので当時はかなり体が丈夫だったんですが、今ではほとんど運動することがなくなって「ムキムキやん！」なんて言われていた面影はすっかりなくなり、実家に帰ると「すぐ骨折れそう」「風が吹いたら消えてしまいそう」などと言われ心配されるようになってしまいました。そろそろ本格的に運動再開したいと思っています。

4月から研修を始め、日々多くの患者さんや先輩方から学びながら診療に携わっています。実際に臨床の現場に立ってみると、患者さん一人ひとりの背景が様々で、治療だけでなく「その人らしい生活」を支えることの大切さを実感する毎日です。田辺での穏やかな環境と温かい人々に支えられながら、自分自身も少しづつ成長しているのを感じます。これからも学びの姿勢を忘れず、少しでも多くの方に貢献できるよう努めていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



研修医

橋口 孟奏

紀南病院フェスタ



○×健康クイズ



オープンホスピタルの様子



白川副院長による『市民健康講座』



11月8日(土)に紀南病院フェスタを開催しました。

同日学校祭も開催しており、敷地内は大きな賑わいを見せ来場者数は724人に上りました。

当イベントの目玉は1F エントランスホール全体をブース化したオープンホスピタル(医療従事体験)であり、当初は中高生を対象に予約を受け付けていました。しかし、小学生や未就学児のお子様も体験できないかという声が多く、当日は2つのブースを除き、小さいお子様も体験可能としました。

結果、オープンホスピタルの参加者は44名となり、うち17名は小学生以下でした。

また、2階の看護師さんによるブースでは、小学生以下の子供たちを対象にナース服と白衣の着衣体験、手洗い体験のコーナーを運営していただき、親子連れの方がたくさん来られました。撮影ブースの飾りつけもとても可愛かったです。

その他、こども縁日では折り紙を使ったクリスマスリースの作成やおかしつり、早川佳奈先生による○×健康クイズ、地域連携室による医療福祉相談、白川副院長の市民健康講座、沿革展示等様々な催しがあり、幅広い年代の方に楽しんでいただけました。

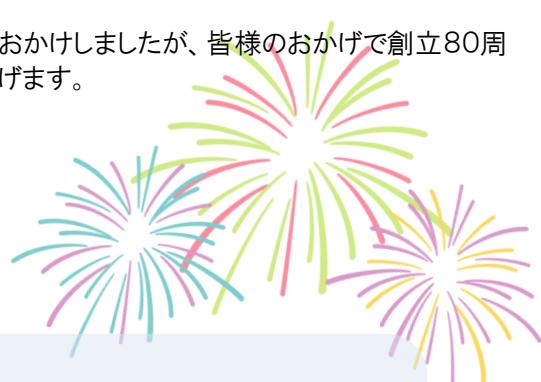
輪番日ということもあり、関係者の方や当日出勤されていた方々にはご迷惑をおかけしましたが、皆様のおかげで創立80周年記念として素晴らしいイベントを開催することができましたことを厚く御礼申し上げます。

今後とも皆様の心からのご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

公式インスタグラムはじめました

Instagram

公式アカウント
はじめました



2025年9月から紀南病院公式 Instagram アカウントを開設しました。
イベントの告知や部署紹介、採用情報等の発信を行っていきます。
お気軽にフォロー・いいねをよろしくお願ひいたします。

<https://www.instagram.com/kinan.hospital/>

KINAN HOSPITAL

Southern Cross KINAN HOSPITAL OFFICIAL INFORMATION PAPER

病院のまど

New Face さ～ん 【 医師 】 ①出身地②趣味・特技③一言アピール(敬称略)



えのもと たけのり
《消化器科》 櫻本 武典
①和歌山 ②釣り
③微力ですが、地域医療に貢献
できるように頑張ります。



たむら たかあき
《消化器科》 田村 崇祥



みねかわ ひでき
《循環器科》 鎌川 英樹
①和歌山市 ②筋トレ
③至らない点もあるとは思いますが、
精一杯がんばりますのでよろしくお願い
いたします。



はるもと かつた
《精神神経科》 春本 克太
①大阪府 ②旅行
③よろしくお願いします。



第155回

がんサロン「ふれあい」開催のお知らせ

日時:2025年12月5日(金)14時~16時

場所:2階第5会議室

☆スノードームを作ります☆

中に入れる高さ5~6cmの写真や小物をご持参ください。

いくつか用意しますので、手ぶらでもOKです。



編集後記

長く続いていた残暑がようやく終わりを迎え、肌寒い季節になってきました。

私はよくサイクリングに行くので寒い方が好きなのですが、凍結した路面の走行などには注意したいと思っています。

皆様におかれましても、事故や怪我、トラブルなく、穏やかで幸せな年越しを迎えられますように願っています。



M記

大黒は地域に笑顔を届ける。
大黒は安心と安全を考える。
大黒は医療と物流をつなぐ。
大黒は医療の未来を考える。



【本社】TEL 0640-8525
和歌山県和歌山市手早3-8-43
TEL : 073-431-0316
FAX : 073-423-1778

株式会社 大黒 MEDICAL SUPPLY 医療機器・医療材料の販売・修理・販售・医療機器向けシステム提案・適正使用支援

 SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、

「生命を守る人の職場づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。



■本社
〒640-8287 和歌山市薬津8丁目9番地の10
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223

■大阪支店
〒599-0012 大阪市北区中町2丁目5番28号
TEL. 0725-31-3810 FAX. 0725-31-3819

■新大阪営業所
〒532-0082 大阪市淀川区三井寺768番地の13
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■田辺営業所
〒646-0011 田辺市新庄町2744番地
TEL. 0739-26-4535 FAX. 0739-26-4578

■新宮営業所
〒647-0072 新宮市轟伏20番22号
TEL. 0736-31-8130 FAX. 0736-31-8133

■奈良営業所
〒632-0082 奈良市吉香町56番地の4
TEL. 0743-84-3807 FAX. 0743-84-4810

SHIP HEALTHCARE GROUP

セイコーメディカル株式会社